

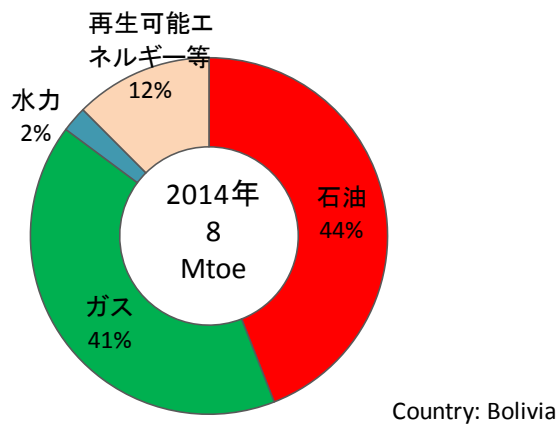
3-10 ボリビア

1. サマリー

1. エネルギー事情

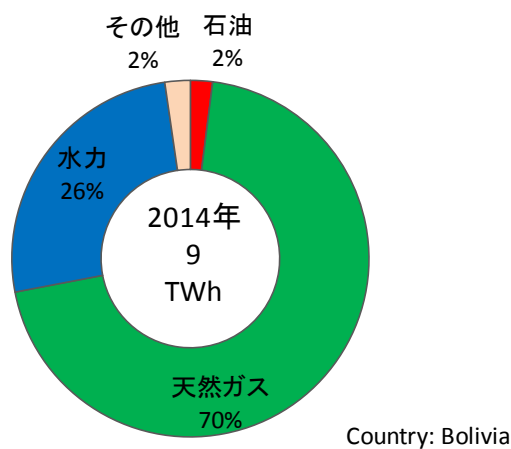
- (1) 一次エネルギー供給量 (2014年) : 8Mtoe (日本の0.02倍)
- (2) 一人当たり一次エネルギー供給量 (2014年) : 0.79toe/人 (日本の0.23倍)
- (3) エネルギー自給率 (2014年) : 278%
- (4) エネルギー起源CO₂排出量 (2014年) : 18.3百万CO₂換算 ton (日本の1.5%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源CO₂排出量 (2014年) : 1.73CO₂換算 ton/人 (日本の18.5%)
- (6) エネルギー別可採年数 (2015年末) : 原油 11.6年、天然ガス 13.5年

一次エネルギー供給構成 (2014年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2014年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- 石油・天然ガスおよび電力部門に係わるエネルギー行政は、炭化水素・エネルギー省 (Ministerio de Hidrocarburos y Energía) が管轄しており、エネルギー部門の国有化や炭化水素の E&P を促進する政策、施策の意思決定を行う。また、①ボリビア石油公社 (Yacimientos Petroliferos Fiscales Bolivianos : YPFB) は、国内の石油・天然ガス分野におけるあらゆる活動を管理・監督および実行し、②国家炭化水素庁 (Agencia Nacional de Hidrocarburos : ANH) は、石油・天然ガスの供給や譲渡に係わる規制・監督権限を持つ。2016 年 12 月末現在の炭化水素・エネルギー大臣は、Luis Alberto Sánchez 氏である。
- 電力部門の規制や計画の決定は、2009 年以降、電力規制監督局 (Autoridad de Fiscalización y Control Social de Electricidad:AE) が行っている。
- 鉱業部門については、鉱業・冶金省 (Ministerio de Minería y Metalurgia) が政策を定め、鉱業の全生産プロセス等に対する管理・監査を実施する。

(2) 基本政策

- Morales 大統領は、2010 年 1 月の第 2 期 Morales 政権発足後、正義と平等と自治を可能にするため、天然ガス、石油、リチウムおよび鉄等の天然資源の採掘を完全にコントロールし生産力ある産業国家を目指すことを目標に掲げている。

(3) 最近の動向

- 2015 年 12 月、政府は 2016 年から 2020 年までの「経済戦略 5 年計画」を発表し、エネルギー分野に 58 億 5,400 万ドルを投資すると発表した。政府は、再生可能エネルギーを含む電源開発に積極的に取り組む姿勢を示している。
- 2016 年 2 月、Morales 大統領はガソリンの輸入を休止すると発表した。Santa Cruz 県で新設された Guillermo Elder Bell 製油所が稼働し始め、国内供給が可能となったことで、今後は緊急時を除きガソリンを輸入しない方針。
- 2016 年 8 月、国産リチウム 9.2ton が、初めて中国に輸出された。Potosi 県の Uyuni 塩湖は、世界最大のリチウム含有量を誇り、電池などに必要なこの資源開発が急がれている。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2014 年 5 月、ボリビア政府は JICA と共同で Potosí 県 Sol de Mañana 地熱地帯で Laguna Colorada 地熱発電所を建設する 24.95 億円を上限とする円借款契約に調印した。完成及び稼働は 2019 年の予定。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Bolivia

(2014年)

(1) 一次エネルギー供給量		8 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		0.79 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.34 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		278 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量		18.3 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量		1.73 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	0 %
	石油	44 %
	天然ガス	44 %
	原子力	0 %
	水力	2 %
	再生可能エネルギー等	12 %
(8) エネルギーの輸入依存度		-178 %
(9) 石油の輸入依存度		4 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 天然ガスの輸出先	第1位	ブラジル (67%)
	第2位	アルゼンチン (33%)
	第3位	

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA

(11) : Natural Gas Information 2016, IEA